

道路除排雪事業の状況について

平成 18 年 2 月 20 日

建設部

1 降雪状況について

積雪深	2月13日現在	61 cm	(昨年同時期 19 cm)
累計降雪量	今年1月末現在	191 cm	(昨年同時期 89 cm)

2 除排雪作業状況について

①除雪等の出動数

1月 延べ約 1,500 社 (12月 延べ約 800 社)

②前回報告時点までの作業内容

1月13日の降雪以降、第1種、第2種指定路線並びに道路幅員の確保が非常に困難であり、路面状況が悪い団地等内の第3種指定路線の排雪と小中学校周辺の歩道除雪を実施した。

③前回報告時点以降の作業内容

・生活道路の凍結した圧雪の除去

盛岡市にとっては記録的な豪雪となっていたが、1月15、16日に気温が緩み、1月20日以降は、融解凍結し市民生活の安全に影響を及ぼす状況となったことから、圧雪の除去が本格的に必要となった。こうした生活道路について、従来の除雪作業のみでは、道路脇が雪の壁となり住宅への出入り口を完全に塞ぐこととなり、また、今後の降雪への対応が困難となることが予想されたことから、凍結した路面の圧雪除去作業に重点を置いて実施した。

・凍結防止剤の散布

凍結した圧雪の除去作業の手配が遅れる路線については、凍結防止剤の散布で対応した。

・指定雪捨て場の拡張強化

大量の排雪に対応するため、連日、雪捨て場の雪寄せ等に対応した。

・地域住民連携による除排雪への対応

市民が協働して行う除排雪作業が多く実施され、その際に従来のダンプトラックの他、排雪用重機を貸し出すとともに台数を増やして対応した。

3 経費について

生活道路までの凍結した圧雪の除去など、これまでにない作業を実施することとなった結果、排雪作業に係る経費が予想外に増嵩し、除排雪事業委託費の支出額が、12月分で3億3千万円、1月分で9億5千万円が見込まれ、その後の対応等を勘案した結果、所要額を総額17億円と見込み、専決処分により12億円を予算措置した。